

## 札幌自転車競技連盟 令和4年度 総会議事録


1. 開催日時 令和5年2月18日(土)、午後3時30分～午後4時30分
2. 開催場所 WEB会議(自宅)
3. 出席者数 理事10名、チーム代表8名、監事1名
  - 出席理事氏名：長内直也、勝見洋一、堀江洋一郎、酒井和彦、長谷部信一、石垣秀人、岸澤隆、村上典正、川勝康弘、菊地ひずる
  - 出席チーム代表：DAIBLE/内田健太郎、コインロッカー/村上典正、アレグロ/宮本薫、JayParker/野村亨、北大/菅原隆希、サイクルプラザ/横澤武志、MRC/山野昭彦、ファクトリー/風間貴之
  - 出席監事氏名：大場博史
4. 欠席者数 理事15名、チーム9名 \*全員委任状提出
  - 欠席理事氏名：小野盛秀、中井豊、千葉鶴也、蓮沼英司、平出剛一、松田悦子、菅清香、藪下昌也、坂上信也、澤口恵生、池田正二郎、室井文男、若佐敏春、藤原真、北野昌明
  - 欠席チーム：科学大学高校、Tri-XJAPAN、輪駄、CMJ、SCC、ブラウレザニセコ、パンダ、セレクション、エニワ
5. 総会の定足数 28名以上、札幌自転車競技連盟規約第19条第2項の規定に基づき総会は成立。総数の2/3以上
6. 議事に特別の利害関係を有する理事 該当なし
7. 議長選出 勝見理事長 \*同連盟規約第19条の規定に基づき議事進行
8. 議事録署名人の選出 理事菊地ひずる、理事石垣秀人、2名を指名する。
9. 決議事項
  - (1) 第1号事案 令和4年度事業報告(案)
  - (2) 第2号事案 令和4年度決算報告(案)
  - (3) 第3号事案 令和4年度会計監査報告
  - (4) 第4号事案 令和5年度・6年度役員改選(案)
  - (5) 第5号事案 令和5年度事業計画(案)
  - (6) 第6号事案 令和5年度事業予算(案)
  - (7) 第7号事案 その他
10. 議事の経過の要領及びその結果
  - はじめにWEB会議の実施にあたり全員、十分な議論を行える事を確認した。
  - (1) 理事会定足数の確認
    - 酒井副理事長より総会総数42名、内出席者18名、欠席者委任状24名(通)で有効42名で同連盟規約に基づき定足数を満たしていることから総会成立を宣言する。
  - (2) 開会 酒井副理事長より総会の開会
  - (3) 会長挨拶 長内会長挨拶 挨拶略


- (4) 理事長挨拶 勝見理事長挨拶 挨拶略
- (5) 議事 議長・勝見理事長の議事進行
- (ア) 第1号事案 令和4年度事業報告(案) 酒井副理事長より説明報告
- (イ) 第2号事案 令和4年度決算報告(案) 堀江副理事長より説明報告
- (ウ) 第3号事案 令和4年度会計監査報告 大場監事より監査報告
- ①第1号事案、第2号事案の一括説明及び第3号事案の報告後、質疑に入る。
- ②質疑なし
- ③議長より第1号事案、第2号事案、第3号事案の可否を諮った。
- ④出席者全員、異議なく原案どおり承認可決された。
- (エ) 第4号事案 令和5年度・6年度役員改選(案) 事務局より提案説明
- ①事務局から辞任の申出のあった酒井理事、若佐理事、北野理事、長谷部理事4名の退任と新理事2名(山口、椎名)の推薦、他の理事は留任としたい旨説明
- ②議長より事務局提案の可否を諮った。
- ③出席者全員、異議なく原案どおり承認可決された。
- (オ) 第5号事案 令和5年度事業計画(案) 酒井副理事長より説明
- (カ) 第6号事案 令和5年度事業予算(案) 堀江副理事長より説明
- ①第5号事案、第6号事案を一括説明後、質疑に入る。
- ②質疑なし
- ③議長より第5号事案、第6号事案の可否を諮った。
- ④出席者全員、異議なく原案どおり承認可決された。
- (キ) 第7号事案 その他 大会参加料金の500円値上げについて 堀江副理事長より説明
- ①事務局説明後、議長より諸般の事情からの「値上げは止む無し」を確認、出席者全員、これを了承した。
- (6) 議長退任
- (7) 閉会 酒井副理事長から総会の閉会

以上、本日のWEB会議において異常はなく議事が全て終了、午後4時30分に閉会した。  
上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、議事録を作成し、次のとおり署名する。

令和5年2月24日

札幌自転車競技連盟

議事録署名人 理事 菊地 ひすゝる 

議事録署名人 理事 石垣 秀人 

◇総会の意見・要望等

令和5年2月18日

	発言者	意見等要旨	事務局説明要旨
1	勝見理事長	*理事会で村上理事から意見のあったコースのマンネリ化で参加者が減少している点について報告があった。	①滝野公園は条件等あると思うが検討できると思う。 ②寒地土木研究所試験道路なども今後の課題として受け止めたい。 (堀江副理事長)
2	山野氏	①大会の受付けから出走までの時間が長すぎる、早朝に受付で昼ごろのレースがある。受付時間など検討してほしい。	
3		①ツールド市民大会が開催されないが、選抜はどのようにするのか。	予選大会では地域選抜、サロベツなどを予定している。 (堀江副理事長)
4	宮本氏	長沼水郷公園周辺を通るコースができないか。	①長沼町には移住者が多くなっている。自転車競技の道路制限に難色を示すなど厳しい環境にある。 ②昨年のツール市民レースでも地元住民や長沼町での協議で苦労した経緯がある。簡単ではない。 (堀江副理事長)
5	勝見理事長	①以前、チーム輪駄の紹介で夕張―芦別の区間を検討した。車は日に数台の交通量と思うが、少ないからといってコースに出来るかどうかは別である。 ②大会では住民に迷惑をかけない、選手の安全・安心で走れることが大事である。 ③シクロクロスのようにグラベルロードの検討もありと思う。	
6		①選手、スタッフ、運営のコミュニケーションが少ない感じがする。競技に対する接し方も変わってくると思う。	①過去にはやっていた時もあった。コロナ禍で会議を含め顔を合わせる、一堂に会することが少なくなった。 ②今後の検討としたい。 (勝見理事長)

7	堀江副理事長	*大会運営費の増加に向けての対応	運営経費では安全対策、セフティコーン、運搬費など15%以上高くなっている。引き続き、価格交渉などしていくが、知り合いで安価にできる会社があれば紹介してほしい。